

**R 7 高山市立日枝中学校
研究のあゆみ**



ICC

～自主性 創造性 協同性～

『自ら探究する力』

- ◎自分の取組を客観的に評価し、修正・改善しながら課題解決に向かう力【自己評価・自己調整】
- ◎周りに合わせるのではなく、自分の思いや考えをもち願いに向かって粘り強く取り組む力【自己実現】



これまでのあゆみ

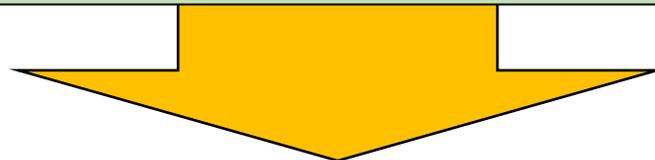
「指導と評価の一体化」リーディング・スクール としてのあゆみ

R5

「主体的に学習に取り組む態度」はどのようにして評価したらよいのか？

R6

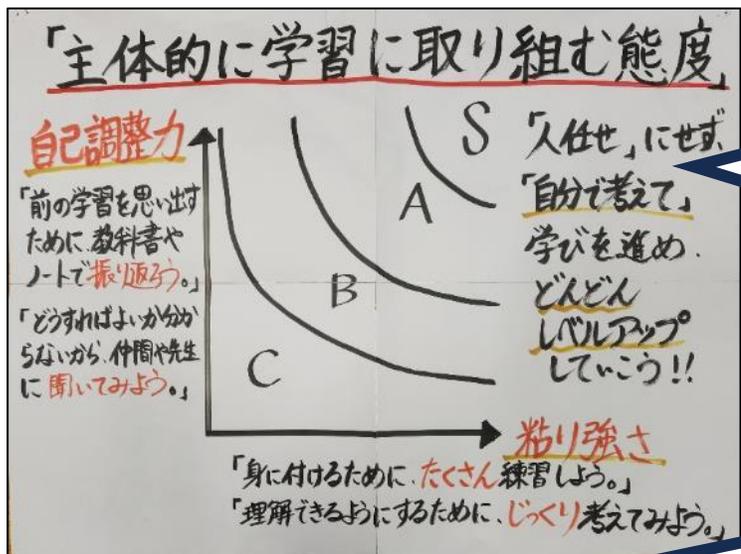
生徒が自ずと自己評価と自己調整を繰り返し、学ぶことができるようにするには、どのような指導をしたらよいのか？





これまでのあゆみ

R5 「主体的に学習に取り組む態度」は どのようにして評価したらよいのか？



生徒と「主体的に学習に取り組む態度」の在り方を共有し、生徒に自身の学習の在り方を意識させる

自己調整した姿を価値づける

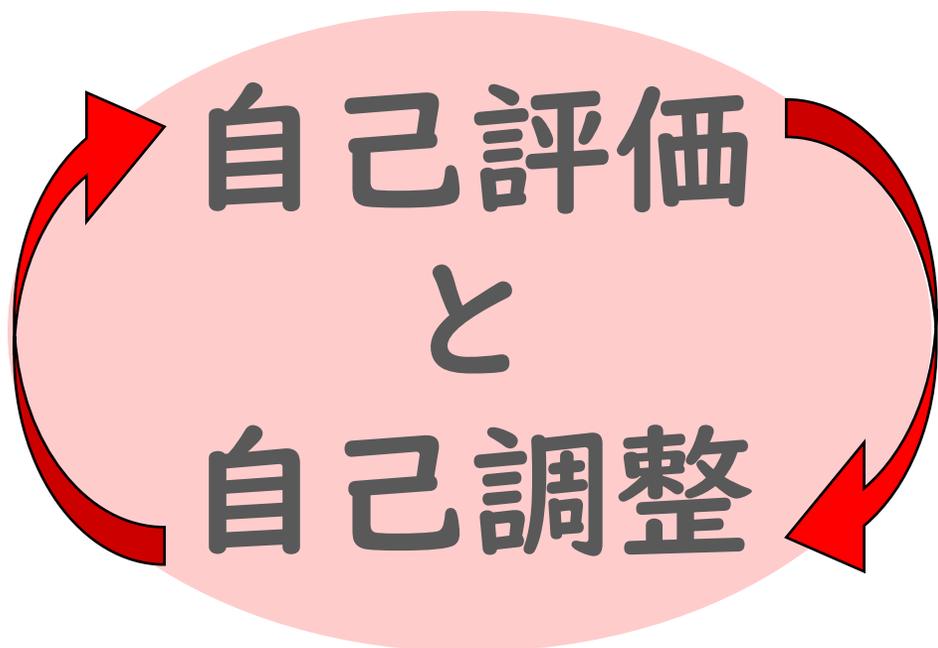
| [Evaluation] | | | | ガンディーがどんな人物を知ることができた | | | | ガンディーの魅力が伝わるように具体的に話すことができた | | | | 相手意識をもって話すことができた | | | |
|---|--|--|--|----------------------|---|---|---|-----------------------------|---|---|---|------------------|---|---|---|
| | | | | A | B | C | D | A | B | C | D | A | B | C | D |
| (その他、できたこと、わかったこと) 話を聞く時は、相手の目を見てリアクションをすることかできたし、話す時は相手に依る声で話をすることや、時々相手に話かけたりしてガンディーがどんな人物なのかを伝えることができた (尊敬する日本人紹介で参考にしたい文や表現) He is respected by many people He is called ~と呼ばれている | | | | | | | | | | | | | | | |



これまでのあゆみ

R6

生徒が自ずと自己評価と自己調整を繰り返し、学ぶことができるようにするには、どのような指導をしたらよいのか？



- ◀①導入インパクト
→学ぶ必然性が生まれる導入
- ◀②課題の在り方
→考えることが明確な課題
- ◀③探究の場の設定
→生徒に学びを委ねる場の設定



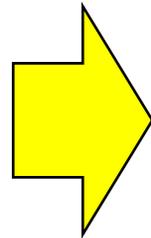
2年間の取組で得た「気付き」

「主体的に学習に取り組む態度」とは、一生懸命さがあれば何でもいいというわけではない。



課題意識をもって自分の学びを調整したり、
粘り強く取り組んだりする姿

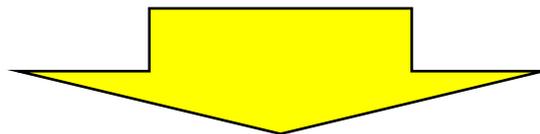
- ① 導入インパクト
- ② 課題の在り方
- ③ 探究の場の設定



“生徒に学びを委ねる”



生徒に委ねっぱなしになってはいないか？



④ 自らの探究の成果を実感できる評価

- (1) 教師が的確に**生徒の学びを見届け評価**するためにはどうしたらよいか？
- (2) 生徒が**自らの探究の成果を実感**できるようにするにはどうしたらよいか？



実践事例

①7月 3年生理科

「化学変化とイオン」

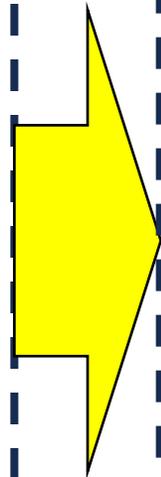
①導入インパクト

②課題の在り方

③探究の場の設定

④自らの探究の成果を
実感できる評価

従来の授業づくり



④自らの探究の成果を
実感できる評価

①導入インパクト

②課題の在り方

③探究の場の設定

『評価』からスタート
する授業づくり



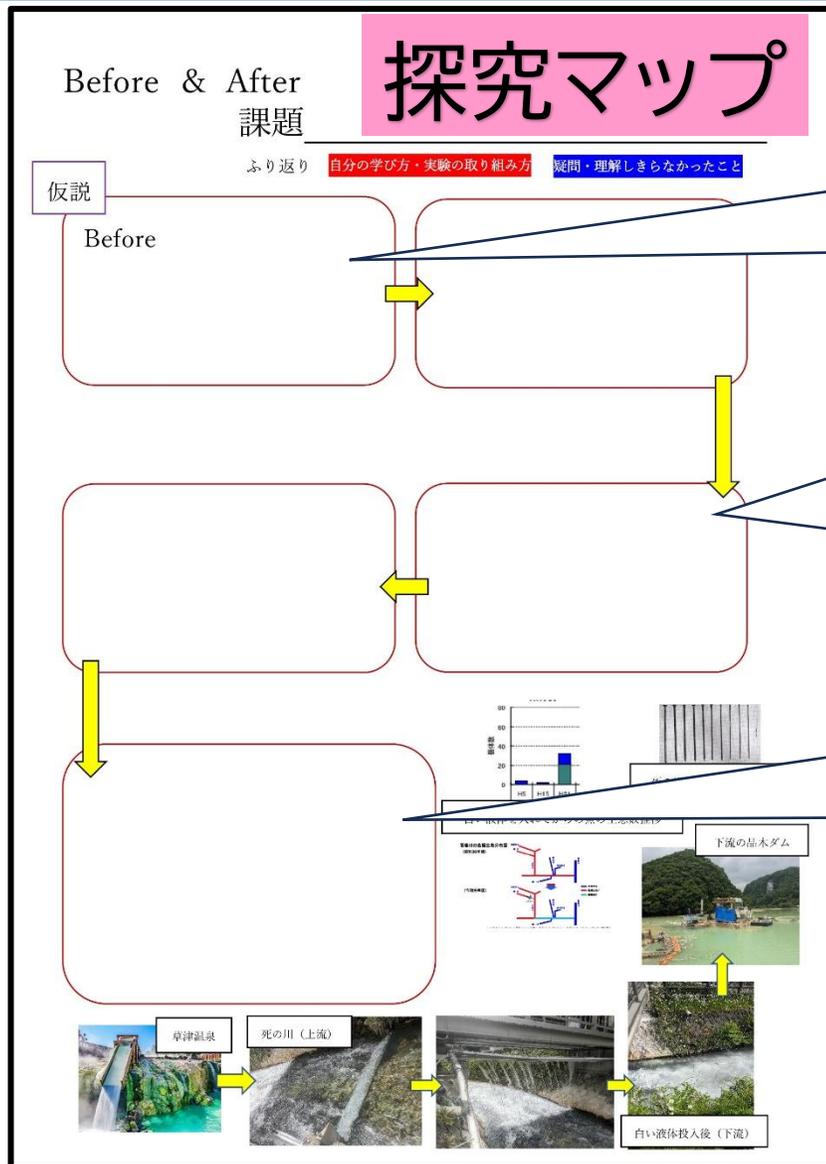
実践事例① 理科「化学変化とイオン」

④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

③ 探究の場の設定



“Before”として
学習前の考えを記述

“During”として
自身の考えの変容を記述

“After”として、
最終的な自身の考えを記述

探究の足跡を
“見える化”



実践事例① 理科「化学変化とイオン」

④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

③ 探究の場の設定

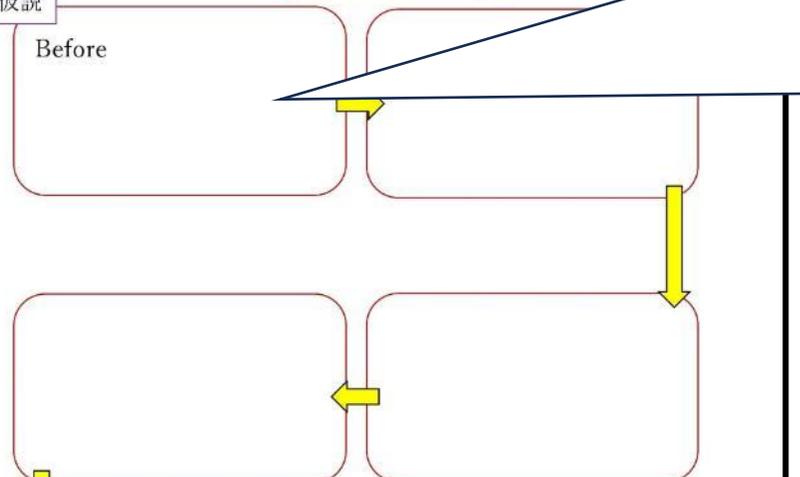
Before & After
課題

探究マップ

ふり回り 自分の学び方・実験の取り組み方 疑問・理解しきらなかったこと

仮説

Before



単元の導入

『“死の川”と呼ばれる 吾妻川に白い液体を入れるのはなぜだろう?』





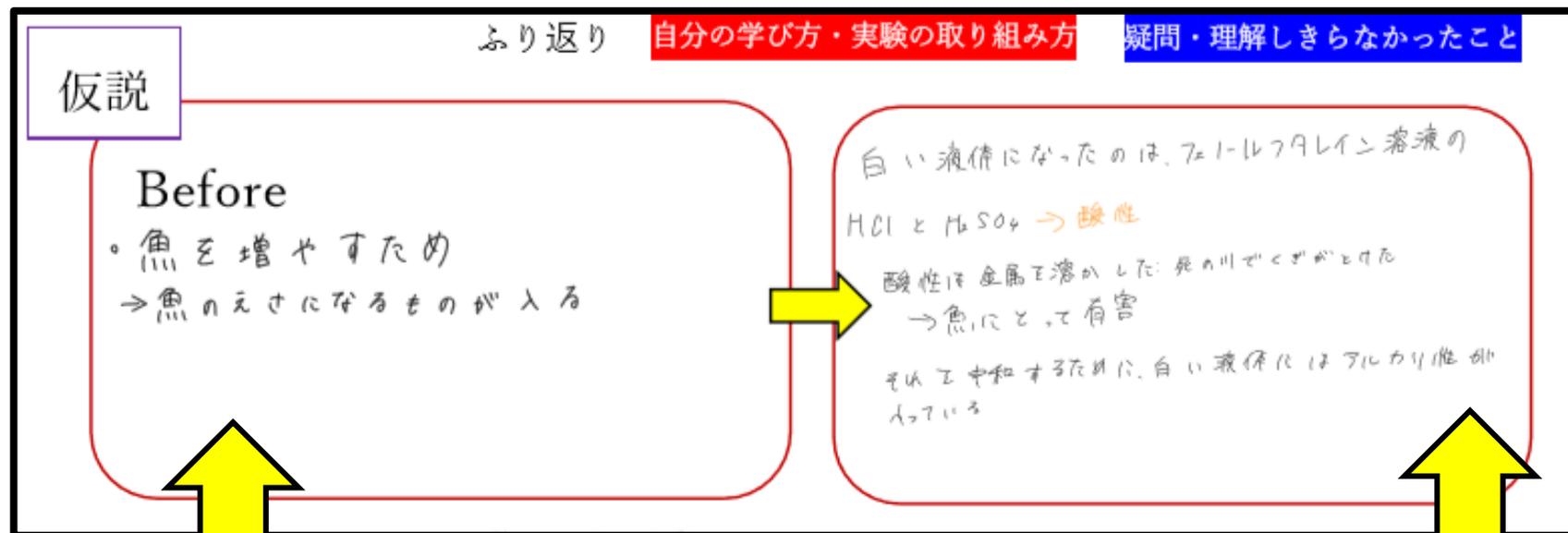
実践事例① 理科「化学変化とイオン」

④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

③ 探究の場の設定



毎時間課題に立ち返る

単元を貫く課題

『“死の川”と呼ばれる 吾妻川に白い液体を入れるのはなぜだろう?』



実践事例① 理科「化学変化とイオン」

④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

③ 探究の場の設定

何が起きたかな?

酸性の中にアルカリ性をいれたことで魚が増えた
↓ たしかめる実験

① 上流はくぎを溶かした → 酸性
ほんとは調べる...実際に川の水を使う
BTB溶液を入れる(黄色になるはず)

② 白い液体には何が入っているか(予想:アルカリ性)
実際に川の水を使う
BTB溶液 中性...緑 酸性...黄 アルカリ...青

③ 酸とアルカリを混ぜると
どんなものになるのか?
何が起きそう?
→ 確かめるには?

根拠は

貫いた課題の設定
↓
知識が増え、生徒に
『こうすればわかりそう!』
『あれはどうなる?』
が生じる
↓
教師が生徒の考えを掴み、
アドバイスしたり根拠を
問いかけたりする

深い学び



実践事例① 理科「化学変化とイオン」

④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

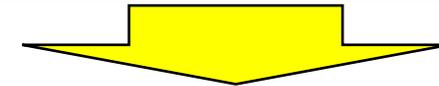
③ 探究の場の設定



【単元末】**実際の吾妻川の水**を提示



『今までの疑問に思っていたことを
検証したい!!!』



・実験で行った中和は、中性にするのが
難しかった。本当に吾妻川は、「中性」に
なっているのだろうか？
・そもそも魚は中性 (pH7) でしか生きら
れないのだろうか？

今までの知識を活用して検証

実践事例② 国語「人間のきずな ～ヒューマノイド～」



④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

③ 探究の場の設定

伊坂さんが教科書のために
書き下ろした作品 “驚き” “興味”

どんな作品の工夫があるのだろうか？
“疑問”

単元の導入

⇒ 作者の考えるこの作品の
「おもしろさ(魅力)」とは何なのだろうか？

実践事例② 国語「人間のきずな ～ヒューマノイド～」

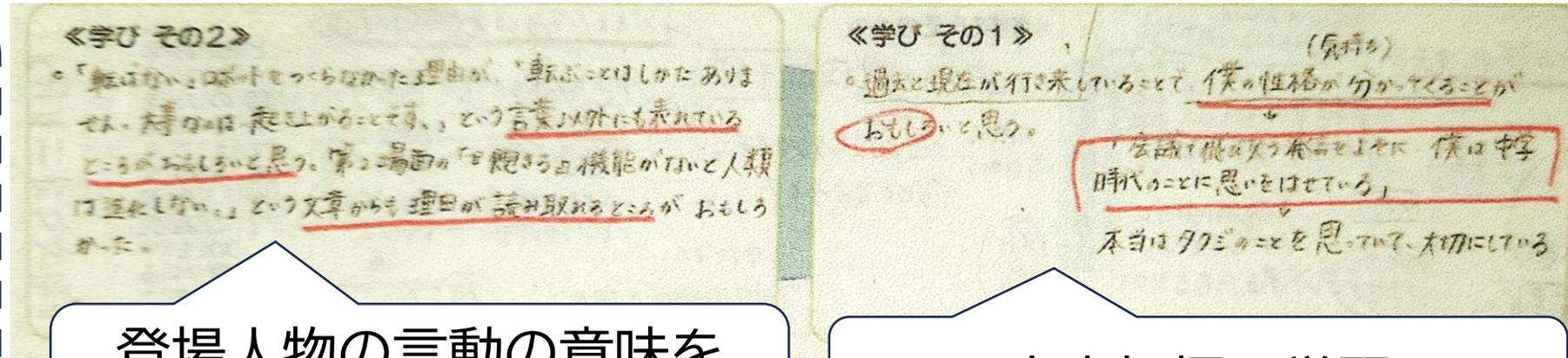


④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

③ 探究の場の設定



登場人物の言動の意味を
考える学習

内容把握の学習

毎時間課題に立ち返る

単元を貫く課題

⇒ 作者の考えるこの作品の

「おもしろさ(魅力)」とは何なのだろう?

実践事例② 国語「人間のきずな ～ヒューマノイド～」



④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

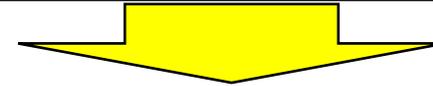
③ 探究の場の設定

【单元末】

ある生徒の考える「おもしろさ」をピックアップ



『自分の考えと比べ、「おもしろさ」に対する自分の考えを
広げたり深めたりしよう。』



対話1.5往復

～について、自分はこう考えたんだけど、どうかな？

確認

根拠

なんでそう考えたの？

それは、この前の授業で勉強した〇〇を使って考えて
いて、たとえば…

具体

実践事例② 国語「人間のきずな ～ヒューマノイド～」



④ 自らの探究の成果を
実感できる評価

① 導入インパクト

② 課題の在り方

③ 探究の場の設定

【対話のポイント】

- ① 自分の考えと比べる。
- ② 立場を明らかにする。
- ③ 根拠を示す。

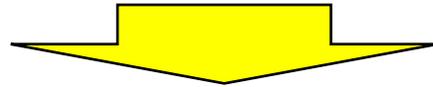


- ・伏線を回収しているところがおもしろさなんじゃない？(①) 例えば・・・(③)
- ・私もそう思う。(②) 現在と過去を行き来しているから、伏線がより際立つんじゃないかな。(①)
- ・他の見方もあると思って、(②) 現在と過去の行き来によって、主人公の成長も感じられるようになってるんじゃない？(①)

対話のポイントをもとに深め広げる



生徒に委ねっぱなしになってはいないか？



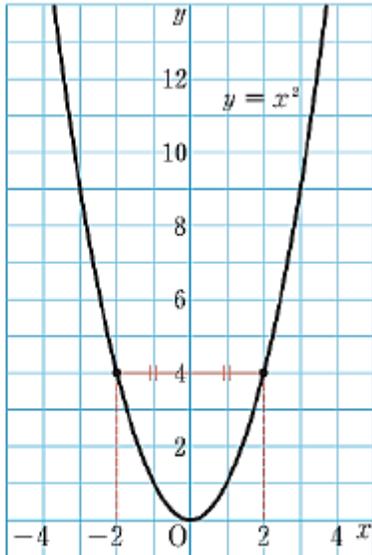
- ① “**単元全体**”を見通した**課題設定**を行うことにより、教師は**単位時間ごとにつかませたい事項**を明らかにして指導をすることができた。
- ② 生徒の学びの足跡を“**見える化**”することにより、教師は生徒の学習状況を把握し、**指導改善**を行うことができた。



各教科における評価の在り方

④関数 $y=ax^2$ のグラフ(1) P.99~P.101

☆ $y=x^2$ のグラフには、どんな特徴があるのかまとめなさい。(教科書の言葉だけでなく、グラフに書き込んだり、自分なりの言葉でまとめたりすること)



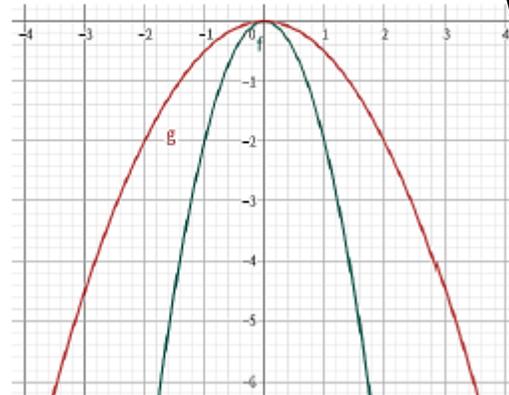
⑤関数 $y=ax^2$ のグラフ(2) P.102~P.105

☆P.104 問5

101 ページでまとめた $y=x^2$ のグラフの特徴は、 $y=-2x^2$ や $y=-\frac{1}{2}x^2$ の

場合でも、同じようにいえますか。

(「いえる」「いえない」だけでなく、同じところ、違うところを具体的に挙げること)



数学では・・・

理科や国語のような単元を貫く課題を設定することの難しさ



- 単位時間に生徒に扱わせたいことを明確にした評価問題の設定
- 対話の視点を明らかにした言語活動の設定



3年間を振り返って

評価

R7

生徒に委ねっぱなしになってはいないか？

R6

生徒が自ずと自己評価と自己調整を繰り返し、学ぶことができるようにするには、どのような**指導**をしたらよいのか？

R5

「主体的に学習に取り組む態度」はどのようにして**評価**したらよいのか？